老人福祉施設の建設・運営管理をご検討中の皆様へ2

・・・有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅のサービス内容と入居者の相場

様々な老人福祉施設がありますが、それぞれの老人福祉施設で、提供するサービスと、それにかかる費用が異なります。

そのサービス内容とはどんなものなのか、そして入居者が支払う相場はいくらなのか? サービス内容は、各老人福祉施設によって、法律で規定されています。その内容と入居者が支払う相場を整理してみました。

■有料老人ホーム事業とは

有料老人ホームは、老人福祉法第29条第1項に規定する施設です。

有料老人ホーム事業は、

高齢者を入居させ、次の①~③までのいずれかをする事業です。

- ①入浴、排せつ又は食事の介護
- ②洗濯、掃除等の家事の供与
- ③健康管理の供与

■サービス付き高齢者向け住宅事業とは

サービス付き高齢者向け住宅は、高齢者の居住の安定確保に関する法律(平成 13 年法律第 26 号) 第 5 条第 1 項の登録を受けている高齢者向けの賃貸住宅又は有料老人ホームです。

サービス付き高齢者向け住宅事業は、

高齢者の居住の安定確保に関する法律第5条第1項の規定に基づき、高齢者を入居させ、次のサービスを提供する事業として登録を受けている事業です。

- 状況把握サービス
- ・生活相談サービス
- ・その他の高齢者が日常生活を営むために必要な福祉サービス



■有料老人ホームのサービス比較

		介護付き有料老人ホーム	住宅型有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅
施設 サービス	食事の提供			
	生活相談	施設内で提供するサービス		
	見守り・安否確認			
介護保険サービス	身体介護			
	生活援助		利用した介護サービスの分だけ <mark>従量課金(限度額あり</mark>)	
	健康管理	利用した介護サービスが <mark>定額</mark>		
	機能訓練			
	レクリエーション			
	提供元	入居する施設	近隣の介護事業所	
費用	契約方式	入居一時金	(利用権)	敷金(賃貸)

それぞれの特徴を以下にまとめました。

介護付き有料老人ホームの特徴

- 介護スタッフが24時間365日常駐
- ・ 介護度に応じた一定の月額費用でサービスを提供する
- ・ 介護サービスは、施設の職員が提供する場合と、委託先の介護サービス事業所が提供する場合がある
- ・ 入居時に一時金が必要な場合もある

住宅型有料老人ホームの特徴

- ・ 介護サービス費は利用した分だけの支払いとなる
- 入居者は身体状況や希望に合った介護サービスを選択できる
- ・ 介護サービスは、入居者が個々に外部の介護サービス事業者(訪問介護やデイサービス等)と契約し、契約 した事業者から介護の提供を受ける
- ・ 入居者の身体状況は自立から要介護度が高い方までさまざま

サービス付き高齢者向け住宅の特徴

- ・ 高齢者向けの賃貸住宅であり、入居時にかかる費用が安い
- ・ プライバシーが尊重され、入居者は自身の生活リズムに合わせて過ごすことができる
- ・ 安否確認や食事の提供サービスがあり、一人暮らしが不安な方向け
- ・ 介護サービスが必要になったときも、入居者は外部のサービス事業所を利用して生活を続けることができる

※愛知県では、国及び都道府県以外のものが指定都市(名古屋市)、中核市(豊橋市、岡崎市、一宮市、豊田市)以外の市町村で有料老人ホームを開設する場合、愛知県知事に対して老人福祉法の届出が必要です。(令和3年8月11日現在)

詳しくは、愛知県のホームページ「有料老人ホームについて」をご確認ください。

(https://www.pref.aichi.jp/soshiki/korei/yuuryou.html)



■有料老人ホームの類型

有料老人ホームの設置運営標準指導指針について、厚生労働省は次のように述べています。

高齢者が安心して暮らせる高齢者向け住まいに対するニーズの高まりを受け、有料老人ホームが増加する中、入 居者の居住の安定を確保する観点から、有料老人ホームに対する適切な指導監督が不可欠となっています。

このような背景を踏まえ、介護保険制度改正において、入居者保護の観点から、老人福祉法を改正し、事業停止 命令の創設、前払金保全措置の義務の対象拡大等、所要の改正を行うこととしたところです。

このほか、平成30年度介護報酬改定が行われたことや、総務省から「有料老人ホームの運営に関する行政評価・ 監視の結果に基づく勧告」があったこと等を踏まえ、厚生労働省では、別添のとおり平成30年4月2日付けで 標準指導指針を改正しました。

(厚生労働省 有料老人ホームの設置運営標準指導指針について 令和3年8月12日閲覧)

以下の表は、厚生労働省が定めた有料老人ホームの類型を表にまとめたものです。

類型	類型の説明		
介護付有料老人ホーム (一般形特定施設入居者生活)	介護等のサービスが付いた高齢者向けの居住施設です。介護が必要となっても、 当該有料老人ホームが提供する特定施設入居者生活介護を利用しながら当該有 料老人ホームの居室で生活を継続することが可能です。(介護サービスは有料老 人ホームの職員が提供します。特定施設入居者生活介護の指定を受けていない有 料老人ホームについては介護付と表示することはできません。)		
介護付有料老人ホーム (外部サービス利用型特定施設 入居者生活介護)	介護等のサービスが付いた高齢者向けの居住施設です。介護が必要となっても、 当該有料老人ホームが提供する特定施設入居者生活介護を利用しながら当該有 料老人ホームの居室で生活を継続することが可能です。(有料老人ホームの職員 が安否確認や計画作成等を実施し、介護サービスは委託先の介護サービス事業所 が提供します。特定施設入居者生活介護の指定を受けていない有料老人ホームに ついては介護付と表示することはできません。)		
住宅型有料老人ホーム(注)	生活支援等のサービスが付いた高齢者向けの居住施設です。介護が必要となった場合、入居者自身の選択により、地域の訪問介護等の介護サービスを利用しながら当該有料老人ホームの居室での生活を継続することが可能です。		
健康型有料老人ホーム(注)	食事等のサービスが付いた高齢者向けの居住施設です。介護が必要となった場合 には、契約を解除し退去しなければなりません。		

注)特定施設入居者生活介護の指定を受けていないホームにあっては、広告、パンフレット等において「介護付き」、「ケア付き」等の表示を行ってはいけません。

(参考:厚生労働省 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000083170.html,令和3年8月現在)

ここまでの資料は、既存文献や既存調査資料を整理したものです。実際には、その場所の特性、条件、自治体の指導内容などにより、内容が異なってきます。

老人福祉施設の建設をご検討中であれば、一度、株式会社 TONZAKO デザインまでご相談ください。

弊社は、企画、建築設計、ランドスケープデザイン、開発許可、運営補助までトータルで事業をサポートする体制を整えています。

皆様の夢を、環境、みどり、笑顔を大切にしながら、実現するお手伝いをしたいと考えています。